

工学部教室系技術職員研修（第3回）実施要項

1. 目的

教室系技術職員としての立場と責務を自覚させるとともに、大学における技術職務全般への視野を養い、自己啓発、相互啓発の機会を与えることにより、職員としての資質の向上及び新技術の修得を図る。

2. 対象者

工学部技術官、技術官補全員

（超高压電子顕微鏡センター、ラジオアイソトープ総合センターを含む。）

3. 期間

平成6年8月23日（火） ～ 8月25日（木）

4. 場所

大阪大学附属図書館吹田分館視聴覚ホール

大阪大学工学部情報システム工学科演習室

5. 日程

別紙のとおり

6. 研修テーマ

工学部技術官、技術官補による技術の継承、発展及び開発について

サブテーマ「環境と工学」

7. 研修方法

(1) 環境と工学に関する基調講演及び演習

(2) 他に、技術関連の講演も行う。

(3) 専門分野等によるグループ又は個人単位によりテーマを設け、研究成果の発表を全体研修の場で行う。

（発表は、口頭発表のほか、製作物やパネルを展示し、質疑を行うことも含む。）

8. 講 師

基調講演講師	大阪大学名誉教授	
	財団法人千里リサイクルプラザ研究所長	末 石 富太郎
講 演 講 師	大阪大学工学部教授	笹 田 剛 史
演 習 講 師	大阪大学工学部助手	尾 上 孝 雄

9. 研修のまとめ

研修終了後、要旨集を発行する。

10. 経 費

受講者の研修に要する経費は、工学部の負担とする。

なお、懇親会費は受講者の負担とする。

11. 研修の記録等

研修を修了した者には修了証書を交付し、その旨人事記録に記載する。

12. 研修担当掛

総務課人事掛 (内線7207~7208)